

# デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE2）

## データ連携基盤を活用した「ライフログモデルによる共助型社会」の創出事業

都市や地域のデータ収集・分析・可視化等により、データに基づいた意思決定、住民サービスの創造や効率的な行政運営を図り、人にやさしいまちづくりを推進します。

同規模自治体である東京都狛江市と共同でデータ連携基盤の導入やサービスの共有を行い、データの相互活用など効果的な取組みを実現しながら維持管理費を軽減します。都道府県を跨いだ広域的な連携事例はまだ少ないことから、全国的な取組みの一助となるよう推進します。

- コミュニティ
- 防災
- 子ども・子育て
- スポーツ振興
- 地域交通
- ...



- 多世代交流拠点利用、コンテンツ利用
- データ分析に基づくコミュニティ活性化
- デジタルイベント開催



- 災害シミュレーション
- 災害情報、避難所開設情報をリアルタイムに提供



- キャリアに活かせる地域学習、学びの提供と成果証明
- 子育てに必要な情報提供



- 運動能力向上や健康になる過程を可視化
- スポーツ科学を軸にした健康プログラムの推進



- 公共交通や道路情報の収集と分析
- 効率的な交通手段の選択やルート案内

↑  
アウトプット  
町民サービス

↑  
アウトプット  
町民サービス

↑  
アウトプット  
町民サービス

データを収集し組み合わせるサービス  
「データ連携基盤」

↑ データ

自然環境データ

土壌、気象、雨量、河川、地震積雪、・・・

↑ データ

インフラ

交通、エネルギー、水道、公園、文化資産、避難箇所、・・・

↑ データ

暮らし

移動手段、病院、警察、農業、食、教育、学校、防災、・・・